



2025 東北モトクロス選手権 特別規則書



◆公示 本規則書は、FIM 国際スポーツ憲章並びに MFJ 国内競技規則に基づき MFJ 東北モトクロス選手権の為に MFJ が定める地域的特別規則である。また、本規則の基本的精神は、中級・初級ライダーの育成を主眼とし我が国のモーターサイクリススポーツ文化の振興に貢献する事を目的としたものである。

〔1〕大会主催者及び開催日程 詳細は、7 頁以後に示される（レースカレンダー）。

〔2〕大会運営・実行組織 詳細は、公式通知又は公式プログラムに示される。

〔3〕公式通知（タイムスケジュールを含む）

本規則に記載されていない競技運営に関する実施細則及び参加者への指示事項並びにタイムスケジュールは、公式通知にて発表する。

〔4〕開催クラス

	クラス	ライセンス		競技時間	車両仕様
公認	インターナショナルオープン ※IA/IB 混合	国際 A/B	IO	20 分+1 周（2 ヒート）	ETKR 基本仕様
	ナショナル	国内 A	NA	15 分+1 周（2 ヒート）	MFJ 公認車両
	ノービス	国内 B	NB	10 分+1 周（2 ヒート）	ETKR 基本仕様
	ジュニアクロス	ジュニア	JX	10 分+1 周（2 ヒート）	MFJ 公認車両
承認	オープン 85	ジュニア/PC	OP85	10 分+1 周（2 ヒート）	MFJ 公認車両
	キッズ 65	ジュニア/PC	K65	10 分+1 周（2 ヒート）	ETKR 基本仕様
	チャイルドクロス	ジュニア/PC	CX	8 分+1 周（2 ヒート）	50cc クラスの仕様
	エンジョイ オープン	エンジョイ以上	EJ	10 分+1 周（2 ヒート）	ETKR 基本仕様

〔5〕参加定員 参加申し込みに対する定数は定めない。承認大会はその大会の主催者による。

〔6〕参加資格

1. ライダー

1) 下記期間有効な当該 MFJ モトクロス競技ライセンス所持者（承認部門除く）

3 月末までの大会「2024 年度競技ライセンス」、4 月以降の大会「2025 年度競技ライセンス」

2) ジュニアライセンス所持者は大会当日、親権者又は親権者が委任する所属クラブの代表者が同伴しなければ出場を認めない。

3) チャイルドクロス参加者は、2023 年度から小学 6 年生まで参加出来る。

4) PC ライセンス所持者は、PC ライセンスに登録した親権者が同伴しなければならない。

2. メカニック（ピットクルー）

1) ピットクルー登録を行う場合は、当該年度有効な MFJ ピットクルーライセンス所持者

大会当日、必ずピットクルーライセンスを確認できる場所に装着する事。

2) PC ライセンスに登録した親権者は、当該ライダーが出場するレースに限りピットクルーとしてレースに参加する事が出来る。

◇2022 年 4 月 1 日より民法改正により成人年齢の引き下げが 20 歳から 18 歳に変更されます。それに伴い、ライセンス取得時、エントリー時の未成年に関する対応を 2023 年 4 月 1 日から「満 18 歳」となり、ライセンス取得時に未成年者は「親権者による競技会参加承諾書」の提出が必要です。

〔7〕参加申し込み

1. 受付期間

基本、大会開催日 **40 日前～13 日前まで（現金書留の場合、消印有効）**

大会で申込期間が違う場合がございますので下記表 P7 のカレンダーを参照して下さい。

【レイトエントリー】 但し、出場申込締切日翌日より大会 10 日前までの 3 日間に限り、エントリー料に 3000 円の遅延手数料を加算することを条件として、エントリーを受理する。レイトエントリー締切後のエントリーは如何なる理由があっても受付しない。

※ IA1 と IA2 のみレイトエントリーを考慮せず、10 日前までのエントリーを通常料金で受理する。

※ IA1 と IA2 のエントリー者には、「大会前日の練習走行」及び「決勝日」に今後のモトクロスの発展と参加ライダーのレベルアップの為に技術指導等に協力が可能な場合に限り、10,000 円（税込）のインストラクター費用を大会当日、事務局より支払う事とする。（エントリーを終えた後に大会 5 日前までに大会事務局あてにインストラクターを行いたいことを連絡する事。但し、大会事務局から参加状況により申し込みを断る場合もある。）

2. エントリー料金 消費税込

【公認】 昇格対象	インターナショナルオープン	16,000 円	2 ヒート	【承認】	オープン 85	13,000 円	2 ヒート
	ナショナル	16,000 円	2 ヒート		キッズ 65	9,000 円	2 ヒート
	ノービス	16,000 円	2 ヒート		チャイルドクロス	9,000 円	2 ヒート
	ジュニアクロス	13,000 円	2 ヒート		エンジョイ オープン	10,000 円	2 ヒート

※ ダブルエントリーの場合、エントリー料金の高い種目をベースとし、一律 3000 円を加算する。

■トランスポンダ レンタル料 1,500 円（税込）

★当該大会の主催者が指定するトランスポンダ所持者は申込書に機器 No.を記載する事。

※レンタル料は大会参加申込時に参加料と一緒に支払ってください。

3. エントリー方法

1) 下記のいずれかの方法により締切日までに手続きを済ませなければならない。

① 現金書留の場合

所定の参加申込書に必要事項を全て記入の上、前項のエントリー料金を添えて郵便局の指定する現金書留封筒にて申し込む。

② WEB エントリーの場合 <http://www.touhoku-race.com/>

エントリー手続き終了後、前項エントリー料金を指定する金融機関口座へ入金期限日までに支払いを完了すること。

2) 申込先は参加申込書に示す。

3) 参加申込、参加料のお支払い後で、下記の参加受理とみなします。全てを参加申込期間内にお済ませ下さい。

4) 電話又は締切日以降の申し込み、エントリー料不足の申し込みは一切認めない。

4. 参加受理または拒否

1) 必要事項のすべてが明記された出場申込書と参加料が大会事務局に受理された時点で参加が受理されたものとする。

* 誓約書に署名及び押印がない場合、受理されないので注意する事。

2) 一旦受理された出場料は大会中止以外一切返還しない。

3) 大会延期・中止については、大会前日に中止が決定した場合には事務作業料 1,000 円が差し引かれ返金とし、大会当日に中止が決定した場合には 3,000 円が差し引かれ返金されるが、他の一切の損害賠償を主催者に請求する事は出来ない。

4) 主催者は参加者に対してその理由を明らかにする事なく申し込みを拒否、または無効とする権限を有する。

5) 参加するライダーは、出場申込書に記入する時点で MFJ 競技ライセンスを取得していなければ、申込書は受理できない。また、ピットクルーの申請については、MFJ ピットクルーライセンス No 未記入の者や、申請中の者で受付を拒否された場合は、名簿から削除される。【ピットクルーの登録は、1 ライダーにつき最大 2 名までとする】

〔8〕 出場車両・ガソリンオイル

出場車両は MFJ 国内競技規則書・第 3 章[17・出場車両]並びに付則 17・18・18-1・18-2 を厳守しなければならない。

1. チャイルドクロス

・MFJ 国内競技規則書 付則 18-2 50 ccクラスの仕様について参照

・チャイルドクロスは出場車両で A（国内メーカー）と B（外国メーカー）クラスに分けられる。

2. エンジョイ オープン/キッズ 65/オープン 85/ノービス/インターナショナルオープン

・MFJ 国内競技規則付則 17 モトクロス基本仕様参照

3. ジュニアクロス/ナショナル

・MFJ 国内競技規則付則 17 モトクロス基本仕様+付則 18 国内仕様参照

4. 車両のゼッケンプレートは、付則 17 ナンバープレートに示す通りの書体、大きさを確保しておかないといけない。

プレートの色も各クラスに指定された色でなければならない。

5. ガソリン、オイルは、一般公道用の市販車に供するために通常のガソリンスタンドで購入出来る物。

6. 前後サスペンション改造変更は、ユニットは純正とするが、内容変更は出来る。（国内モトクロス規則）CX 除く

〔9〕 ライダーの装備

1. ヘルメットは、MFJ がモトクロス用として公認したものでなければならない。

MFJ 国内競技規則書、付則 15・7 ライダーの装備参照

2. ゴーグル

〃

3. ライダーの服装

〃

4. バックプロテクター・チェストガード・ニープレス等の装着を公認クラスは義務、承認クラスは推奨される。

◇公認クラスにおいて、四国 MX シリーズに参加する者は、バックプロテクター・チェストガードの装着が、2024 年度から義務化とする。仕様は、国内競技規則書、付則 15・7-4-4 を参照の事

承認クラスは、義務とはしないが強く推奨いたします。

5. バックプロテクター・チェストガード・ニープレス等の装着を強く推奨される。

MFJ 国内競技規則書、付則 15・7 ライダーの装備参照

〔10〕 ゼッケンナンバー、ナンバープレート

2025 東北モトクロス選手権シリーズ指定ゼッケンを 2024 ランキングに基づき年間指定ゼッケンを割り当てる。

2024 東北選手権シリーズ昇格ポイント未獲得者、新規エントリーライダーは大会エントリー毎に大会事務局が年間指定ゼッケンを割り当てる。

希望の年間指定ゼッケンナンバーを受付する。希望者は申込時に ¥ 5,000（税込）を添えて申し込みすること。

IB クラスは、全日本選手権のゼッケンを極力考慮・優先し、その後ランキング順に割り当てる。

ゼッケン規定については MFJ 国内競技規則書付則 17 モトクロス基本仕様 3-15 ナンバープレートを参照

ゼッケン確認、希望ゼッケン申込については、下記 WEB サイトを参照ください。
<http://www.touhoku-race.com/>

〔11〕 出場受付

1. 出場受付は定められた時間内に必ずライダー本人もしくはエントラントが出向き、MFJ ライセンス・参加受理書・健康保険証（コピー可）を提示し出場資格の確認を受けなければならない。
2. MFJ ライセンス・健康保険証（コピー可）を提示出来ない者は原則として出場を認められない。
3. **メディカルパスポートの所持を推奨する。負傷した場合、速やかに携行出来るように準備をお願いいたします。**
ダウンロード URL 下記よりアクセス下さい。
<https://www.mfj.or.jp/licence/downloads/medical-passport-document/>



〔12〕 車両検査

1. 車両検査は、公式通知に示されたタイムスケジュールに従い、車両検査区域において行われる。
2. 車両検査の車両はライダー本人または当該ライダーのメカニックが持参し、必ずタイムスケジュールに示された時間内に検査を受けなければならない。規定時間以後の車両検査は競技監督が不可抗力な事情によるものとして特別に認めた場合以外行われない。
3. 車両検査において、技術規則または安全上出場が不適当と判断された車両は、公式予選を含む一切の走行を拒否される。
4. 主催者は大会期間中必要に応じて随時車両の検査を行う事が出来る。
5. 車両検査時においては参加車両の他にライダーの装備についても検査される。

〔13〕 チェストガード（プレストガード）などの着用について

転倒時に胸部等を保護するための装備品として、体にフィットしたものを装着すること。

〔14〕 ウェアラブルカメラ

ヘルメット及び装備品へのウェアラブルカメラ、カメラステーの装着は禁止する。

車体へのカメラ装着については MFJ モトクロス委員会が許可した範囲内での装着は許可するが、所定の誓約 書を提出することとする。

〔15〕 トランスポンダー

MYLAPS(トランスポンダー)をお持ちの場合は、出場申込書に MYLAPS ナンバーを記入すること。未所有者は、エントリー料金とは別に、MYLAPS レンタル代(¥1,500) が必要である。

〔16〕 音量測定並びマフラーのマーキング

1. 予選出走前車両検査において音量測定は行わず、全出場ライダーの車両マフラーにマーキングする。
2. 予選出走以前に音量測定を希望する者に対しては、車検長の許可を受けた場合に限り認められるが、測定数値は参考データであり、予選終了後の音量測定は受けなければならない。
3. 予選レーススタート前に、事前車検で受けたマフラーである事を証明するマーキングが競技役員により目視で確認され予選出走が許可される。
4. 予選終了後、予選通過者全車両に対し音量測定が行われる。
（予選出走時に使用されたマフラーである事を証明するマーキングされたものでなければならない。）また、音量測定を受けていない車両は決勝レースへの出場は許可されない。決勝時、スベアサイレンサーの使用を希望する場合は、予選レース終了後の音量測定時に車検長に許可を得た上で音量測定を行い、合格後マーキングを受けなければならない。
5. 万一ブラックフラッグの提示等によりレース中にマーキングされていないサイレンサーに交換された車両は、パドックへ戻る前に車検場へ行き、交換前のサイレンサーを車検長に提出、交換済みのサイレンサーにて音量測定を受けなければならない。
6. 決勝レース終了後、保管車両に対しても音量測定が行われる。
7. 音量測定は全車 2mMAX 法にて測定を行なう。音量規制値：114db/A

【予告】 現行 114db/A であるが年代を追って最大で 111db/A 以下となる。

2026 年：全日本選手権 IA1、IA2 クラスのみ、最大で 111dB/A 以下とする。（2mMAX 方式）。

全日本選手権 IBOPEN、レディースクラスおよび地方選手権・県大会は移行措置とし、
最大で 114dB/A 以下とする。（2mMAX 方式）。

2027 年：全日本選手権全クラス（IA、IB、レディース）は最大で 111dB/A 以下とする。（2mMAX 方式）

地方選手権・県大会は移行措置とし最大で 114dB/A 以下とする（2mMAX 方式）。

2028 年：公認競技会で開催されるすべてのクラスの音量規制値は最大で 111dB/A とする。（2mMAX 方式）

〔17〕 ライダーの変更

ライダーの変更は認められない。

〔18〕 車両の変更

MFJ 国内競技規則並びにモトクロス競技規則による。

〔19〕 公式練習

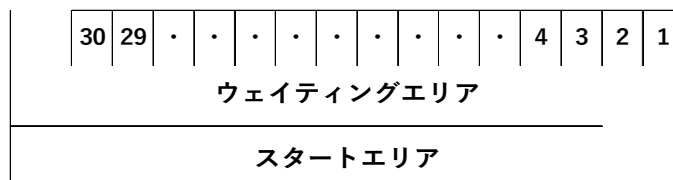
ライダーは、タイムスケジュールに定められた公式練習に参加しなければならない。公式練習に参加出来ない者は、予選以降に出走出来ない。

〔20〕 公式予選

1. 公式予選の有無、周回数、決勝進出台数その他の詳細は公式通知に示される。（大会により敗者復活ヒートをおこなう場合がある。）
2. 公式予選の組分けは、公式練習終了以前に発表される。

〔21〕 スタート

1. スタートの方法
原則として各部門ともスターティングマシンを使うエンジンランニングスタートとする。ただし、スターティングマシンを使用しないエンジンランニングスタートの際は、必ずヘルメット上部に左手を当てて待機し、日章旗によるスタート合図によりスタートする事とする。
2. スタートの手順
スタート進行
・スタート前チェックを済ませウェイトングエリアに待機。
・オフィシャルの指示にてスタートラインに整列し、最後のライダーが移動した時点でウェイトングエリアは閉鎖される。後にグリーンフラッグが提示されエンジンスタートする。
・整列後 15 秒のボードを 15 秒間提示。
・5 秒のボード提示の後 5～10 秒以内にスタート。



* ウェイトングエリアがクローズされた後の入場は原則として認められない。

* スタートエリアに入場出来るのは当該ライダー（スタート時）及び登録したピットクルー、オフィシャルのみとする。

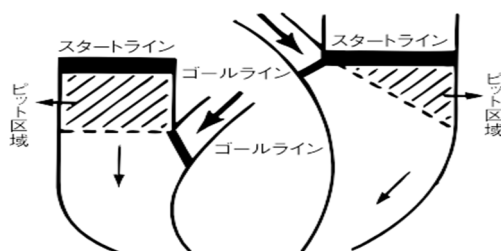
* 会場の立地条件等により上記スタート方法が不可能な場合のその方法は公式通知に示される。

* スタートマーシャル（オフィシャル）によってスタートの為のエンジン始動の合図がされた後はライダーから何らかの合図があっても、スタートマーシャルはこれを考慮しない。

3. スタート台数
30 台以内とする（特別な場合は公式通知に示される）。
4. 予選レースのスタート位置の決定方法
スタート位置の優先順位は、第 1 戦が抽選、第 2 戦以降はランキング順とする。
5. 決勝レースのスタート位置の決定方法
ヒート 1 は抽選。ヒート 2 は、ヒート 1 の結果順。
6. ウォーミングアップ
エンジンのウォーミングアップは、主催者の指示する時間及び場所に限られる。

〔22〕 ピット及びサインエリア

1. ピット及びサインエリアは主催者により指定される。特に指定のない場合のピットエリアはスタートラインからゴールラインまでの周回走行に差し支えないコースサイドである。（第 1 図参照）



第 1 図ピットエリア（区域）

2. ピット及びサインエリアに入場出来るのは、基本、参加申込時に登録されたピットクルーライセンス所持者に限られる。
3. レース中（スタートのグリーンフラッグ提示後）ピット区域以外のパドックへ戻った場合失格となる。

〔23〕 レース

1. 競技会参加者の遵守事項は、MFJ 国内競技規則〔競技会〕による。
2. レースの詳細は MFJ 国内競技規則モトクロス競技規則による。

〔24〕 レース中の合図

1. MFJ 国内競技規則モトクロス競技規則による。
2. 黄旗振動～事故現場までが徐行、追い越し禁止であり、静止から黄旗振動開始区間までは違反区間としてとらない。※静止は予告
3. 公式通知に示されている規定の時間を経過した後、トップのライダーがフィニッシュラインを通過した時点から、残り 1 周を示す合図が出される。

〔25〕 レース終了

レース終了は、MFJ 国内競技規則モトクロス競技規則による。

〔26〕 優勝者、入賞者及び完走者

MFJ 国内競技規則モトクロス競技規則による。

〔27〕 車両保管及び入賞車両の検査

MFJ 国内競技規則モトクロス競技規則による。

〔28〕 ブリーフィング

参加者は、必ずブリーフィングに出席しなければならない。

※タイムスケジュールに示された時間以外にもブリーフィングを行う場合がある。

〔29〕 ライダー、メカニックの遵守事項

参加者、ライダー及びメカニックは大会期間中を通じて次の事項を守らなければならない。

1. MFJ 国内競技規則、本特別規則並びに競技運営上の規定（公式通知等）及び競技役員の指示に従うものとする。
2. メカニックの違反行為は当該ライダーが責任を負うものであり罰則が科せられる。
3. モトクロス場付近では車の走行に十分注意し付近住民に迷惑を与える様な行為は絶対に行ってはならない。

〔30〕 抗議

MFJ 国内競技規則並びにモトクロス競技規則による。

〔31〕 違反行為に対する罰則

MFJ 国内競技規則〔競技会〕並びにモトクロス競技規則による。

〔32〕 損傷の責任

1. 競技開催期間中に起こった損傷は自らが責任を負うものとする。
2. 競技役員等主催者側はいかなる場合も損害賠償責任を一切負わない。
3. 競技に関連して起こった事故により負傷した場合、スポーツ安全保険が請求できる。（大会事務局へ負傷の届け出を行い、後日 MFJ 本部へ申請する）（Web 申請可）

〔33〕 本規則の解釈

本規則及び競技に関する疑義は、大会事務局あて質疑申し立てが出来る。尚、この回答は大会審査委員会の決定を最終的なものとする。

〔34〕 本規則の施行

本規則は 2025 年 1 月 1 日より有効とする。尚、本規則に示されていない事項は、MFJ 国内競技規則による。

付則

I 2025 年度東北モトクロス選手権シリーズランキング規定

1. インターナショナルオープン（IO）、ナショナル（NA）、ノービス（NB）、ジュニアクロス（JX）、オープン 85（OP85）、キッズ 65（K65）、チャイルドクロス（CX-A/CX-B）、エンジョイオープンに参加するライダーを対象とする。
2. 選手権シリーズ各クラスの成立
東北 MX 選手権は各クラス 4 戦以上行わなければ成立しない。
3. ボーナスポイント 10 月 26 日に開催される東北モトクロス選手権第 6 戦岩手大会においてヒート毎にプラス 3 ポイントが加算される。
4. 選手権の順位
選手権の最終順位の決定は東北 MX 選手権全戦の各クラス、各ヒートそれぞれの合計得点により決定され、最高得点者をチャンピオンとする。尚、複数のライダーが同一得点を得た場合は、次の順序により決定する。
 - 1) 上位入賞回数の多い者を優位とする。（MFJ 国内競技規則に準ずる）
 - 2) さらに同順位の場合は、最終戦成績結果の上位順位の者を上位とする。
 - 3) さらに同順位の場合は、最終戦に近い同一大会成績結果の順位を比較し上位順位の者を上位とする。
 - 4) さらに同順位の場合は、前年度のランキング上位の者を上位とする。
 - 5) さらに同順位の場合は、東北地区モトクロス部会において最終決定する。
5. 2ヒート制レースのポイントカウント方法
1ヒートと2ヒートそれぞれのポイントを加算する。
6. 賞典
各クラス総合ポイントで授与する。
7. シリーズ賞
公認クラス（IO、NA、NB、JX）の年間シリーズチャンピオンには、MFJ よりメダルを贈呈する。
公認クラス（IO、NA、NB、JX）の年間シリーズランキング 1 位～6 位の選手には MFJ より認定証を贈呈する。
承認クラス（K65、CXA、CXB、EJOP、OP85）の年間シリーズランキング 1 位～3 位の選手にも認定証を贈呈する。

II ライセンス昇格規定（自動昇格・申請昇格）

- 競技会によって与えられる得点表
注）昇格ポイントの有効期限は 11 月末までの大会となります。

※決勝出走台数が2台以上で成立。(1台以下は不成立)

※ポイントは完走者に対し与えられる。

※「完走者」とは優勝者の75% (小数点以下切り捨て) 以上の周回数を完了した者をさす。

10月26日の最終戦はプラス3ポイント

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
得点	35	32	30	28	26	25	24	23	22	21
順位	11位	12位	13位	14位	15位	16位	17位	18位	19位	20位
得点	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11
順位	21位	22位	23位	24位	25位	26位	27位	28位	29位	30位
得点	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1

■ インターナショナルオープン (IA/IB 混合) 「国際 A 級 (申請昇格)」

当該クラスランキング最上位 IB ライダーで、かつ当該年度 of 全日本選手権シリーズ IBOP クラスでポイントを獲得したライダー1名。

■ ナショナル (NA) から「国際 B 級 (自動昇格)」 当該クラスポイント合計の 上位 3 名。

■ ノービス (NB) から「国内 A 級 (申請昇格)」 当該クラスポイント合計の 上位 6 名 で昇格申請を提出した者。

■ ジュニアクロスから「国内 B 級 or 国内 A 級 (申請昇格)」 当該クラスポイント合計の 上位 5 名 で昇格申請を提出した者。

※開催予定数の 50% 以上の大会又はクラスが成立しなかった場合はシリーズチャンピオンとして認められない。

□自動昇格とは、条件を獲得すれば、自動的に手続きなしで昇格出来る。

■申請昇格とは、昇格の意思があれば申請手続きを行える権利。MFJ より申請書類が届きますので、そちらを提出の事

※申請期間：2025 年 12 月 31 日消印有効

III '24 東北 MX 選手権ランキングチャンピオン

キッズ 65

オープン 85

ジュニアクロス

ノービス

ナショナル

インターナショナルオープン

萩野 雄雅

川上 真花

芳賀 慎太郎

福田 龍人

西城 悠聖

守 大夢

〈お知らせ〉

■ 希望ゼッケンについて

東北 MX 選手権全戦において希望ゼッケン制度を設定致します。

詳細は「〔10〕ゼッケンナンバー」をご参照ください。

■ 競技ライセンス取得について

・新規で取得希望の方は、MFJ オンラインマガジンから「ライセンス」の項をご確認頂きお手続きをお願いいたします。

ご不明点は、MFJ ライセンス課 TEL 03-5565-0900 までお願いいたします。

■その他、競技会についてお問い合わせは、下記までお願いいたします。

MFJ 広域事務局 TEL 03-5565-0935 東北地区担当

2025 東北モトクロス選手権シリーズカレンダー

日程・Rd	会場	開催クラス（昇格対象／対象外）	
主催者	申込・問い合わせ	送金方法	申込期間
4/6 第1戦 宮城大会	スポーツランド SUGO	IO NA NB JX	OP85 K65 CX EJ
SUGO スポーツクラブ	〒331-0811 埼玉県さいたま市北区吉野町 2-244-14 （株）コネク内 東北選手権事務局 TEL 048-627-9730	現金書留 銀行振込 Web	2月25日（火） ～3月24日（月）
5/11 第2戦 岩手大会	藤沢スポーツランド	IO NA NB JX	OP85 K65 CX EJ
岩手地区モトクロス部会	〒331-0811 埼玉県さいたま市北区吉野町 2-244-14 （株）コネク内 東北選手権事務局 TEL 048-627-9730	現金書留 銀行振込 Web	4月1日（火） ～4月28日（月）
6/8 第3戦 宮城大会	スポーツランド SUGO	IO NA NB JX	OP85 K65 CX EJ
SUGO スポーツクラブ	〒331-0811 埼玉県さいたま市北区吉野町 2-244-14 （株）コネク内 東北選手権事務局 TEL 048-627-9730	現金書留 銀行振込 Web	4月29日（火） ～5月26日（月）
7/13 第4戦 岩手大会	藤沢スポーツランド	IO NA NB JX	OP85 K65 CX EJ
岩手地区モトクロス部会	〒331-0811 埼玉県さいたま市北区吉野町 2-244-14 （株）コネク内 東北選手権事務局 TEL 048-627-9730	現金書留 銀行振込 Web	6月3日（火） ～6月30日（月）
9/28 第5戦 宮城大会	スポーツランド SUGO	IO NA NB JX	OP85 K65 CX EJ
SUGO スポーツクラブ	〒331-0811 埼玉県さいたま市北区吉野町 2-244-14 （株）コネク内 東北選手権事務局 TEL 048-627-9730	現金書留 銀行振込 Web	8月19日（火） ～9月15日（月）
10/26 第6戦 岩手大会	藤沢スポーツランド	IO NA NB JX	OP85 K65 CX EJ
岩手地区モトクロス部会	〒331-0811 埼玉県さいたま市北区吉野町 2-244-14 （株）コネク内 東北選手権事務局 TEL 048-627-9730	現金書留 銀行振込 Web	9月16日（火） ～10月13日（月）